

木くぼり

樹木の不思議 52



No.
87

発行
'10-7月号

株式会社 ナガイ内
住まい教室 金谷教室

「明日の主演」の健康診断

アスナロは暗い林の中でも生息できる樹種で、最近“環境に優しい人工林”として注目されている「複層林」（森林を裸地化せずに、後継樹を林の中に植えた森林）に適する樹種として全国的にも注目されています。しかし、アスナロは、決して日陰が好きなのではなく、明るければ明るいほどよく成長するようです。つまり、「暗い環境にも耐える」木であるといえそうです。



さて、ほかの樹種にくらべ暗い環境に耐えるといっても限度があります。健全な複層林を育てていくには必要最低限の環境条件を確保してやらなければなりません。その、いわば健康診断のための目安をつくるためにアスナロの特性を調べたところ、興味深いことがわかってきました。

一つは幹の先端の緑色の部分（緑軸）の長さについてです。林内環境条件の変化の少ないところでの樹高2m以上の木の場合、緑軸の長さはほぼ最近四年間の成長量とみなすことができました。そして、その長さが10cm以下であればその木はそれ以上ほとんど大きくなることはできず、逆に50cm以上であれば良好な成長状態にあるといえそうであることがわかりました。

もう一つは樹形についてです。成長の良いアスナロの樹形は円錐形に近くなり、成長の悪い気では全体が丸みがかってきます。このような樹形の変化は枝の成長の仕方によって決まってくるものと考えられます。木全体の成長状態とそれぞれの枝のついている位置の関係によって枝の伸びる角度や成長量が決まってきたり、全体の樹形を決めていることがほぼ確認できました。また、幹の先端の「頂芽」からの影響が弱い枝は、横に広がりながら、枝先には独立した「頂芽」をつけるようになります。これらの性質の基本的な部分は、アスナロだけでなくスギやヒノキなどにもある程度共通するものではないかと思えます。

参考資料：「森の木の100不思議」、インターネット

島田市 Y邸のご紹介



壁は、ミネラル豊富な石灰岩を主成分にした珪藻土塗り壁材です。調湿・断熱・消臭に効果的です。(テラ・デコール)



玄関収納



リビング 冬期は掘炬燵



玄関ホール



寝室 富士山が見えます。



点検口のフタ (夏バージョン)



島田市木材需要促進対策奨励金について

大井川流域産材を使用した新築住宅を市内に建築した人に対して金券で奨励金を交付する制度の受付期間は、平成22年度1年間です。

- 大井川流域産材を木材総使用量の45%以上使用することが条件です。
5,000円/平方メートル。ただし50万円を限度とします。

静岡県では、「しずおか優良木材の家支援制度」の募集も開始しています。

受付期限は、平成23年1月25日（毎月25日〆切）

助成額：30万円/1棟 募集：300棟

申込には、条件を満たしている必要があります。（詳しく知りたい方は弊社までお問い合わせください。）毎月30棟づつ、合計300棟募集します。応募多数の場合は翌月に公開抽選を行います。応募が下回った場合は翌月に繰越します。

(株)ナガイ 島田市牛尾510-2 TEL (0547) 45-3501